



ご主人大好き
妖精ティンクル

ご主人
スキ♡

心配しないで
クダサイツ

スツ戻って
きますのデー

んアアーツ♡

…入れさせて
アゲたい

ギジ的でなく
ホントで彼と
結ばれたい!

妖精

でも

入

れさせたい!

31P







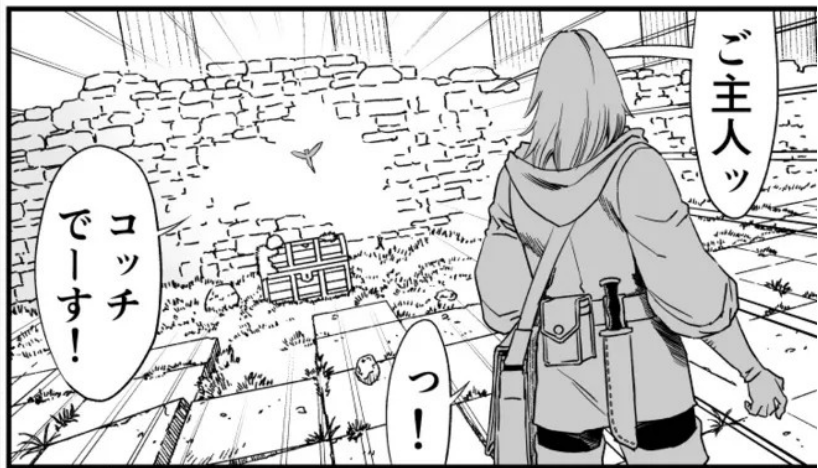
これは
すごい！

お手柄だよ
テクニカル！



ムムツ

ハツケーン！



ご主人ツ

コッチ
です！

っ！



エヘヘツ
そんなコト
ないですよオ

ちよ二ん

謙遜することは
ないさ

こうやって
魔物とほとんど戦わずに
ここまで来れたのも
キミがいち早くヤツらを察知
してくれるおかげだし

宝箱もすばやく
見つけてくれる

ティンクル
さまさまだよ

イイエッ
ご主人!

ウウガアアア

しゃべ
った!

すげ
ー!

シヤラ
シヤラ!

アタシが
見世物小屋に
捕まっていたのを

ダセエエエ

助けてイタダイタ
ご恩に比べればっ

ナンテコトは
ありませんっ!

そ...
そうかい?

ンッ!

ソレよりも
ご主人...

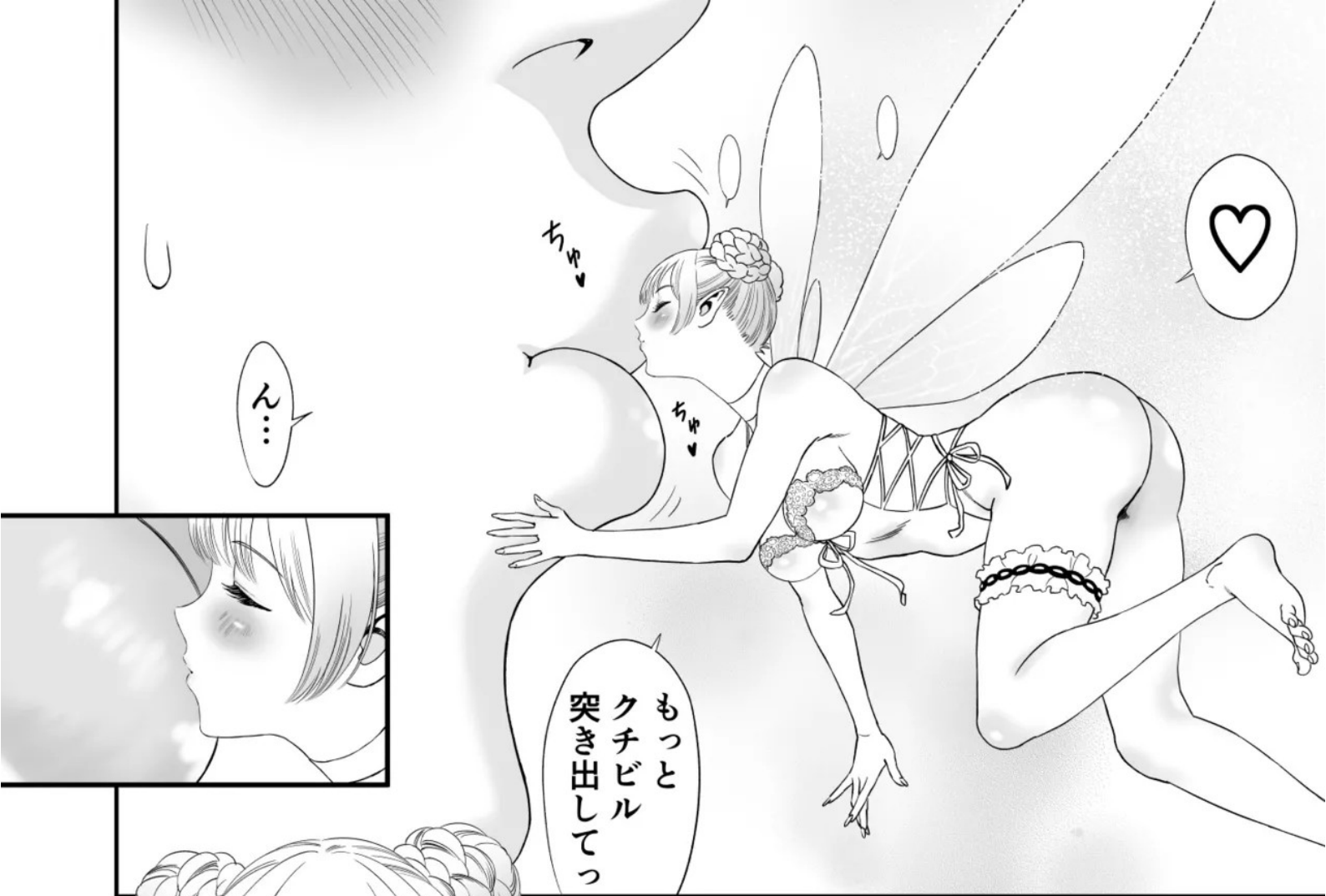
もじ...

いつもの
ゴホービ

くだサイ...!

あ...

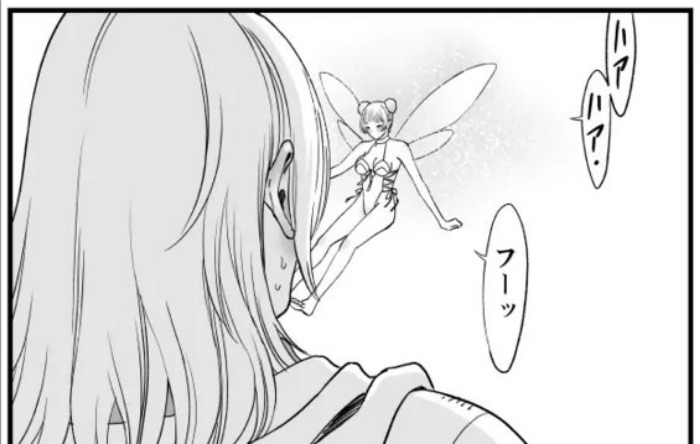
うん...



もつと
クチビル
突き出してっ



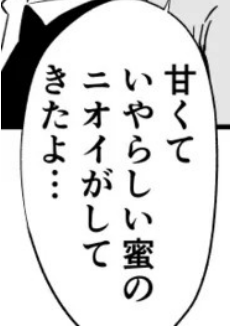
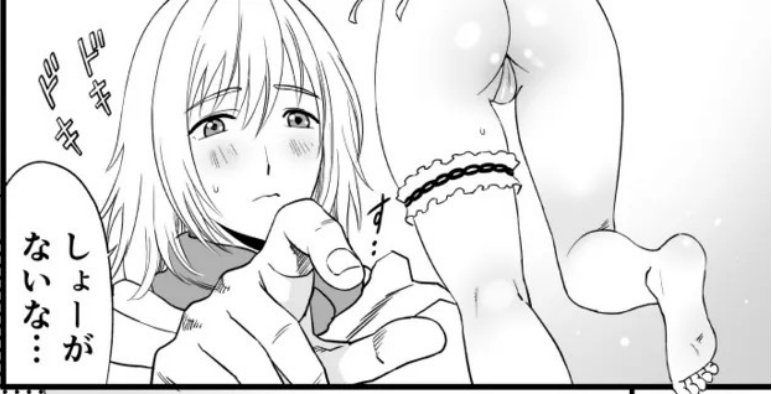
ご主人…ッ



今日は
モット欲しいっ

もじ

もじ



ご主人…っ
アタシ…

いつもの
アレが欲しい
です…!!

えっ
あ…ああ



ツギツギ



イヤ

木の枝を削り整え
表面を丁寧に
やすりがけで
なめらかにし
仕上げて樹脂で
コーティングした
「棒」

ティンクル…

キミのカワイイ
オマンコに

ドキ

ドキ



ゴ

ほり

ほり

…!!
入れるよ

フ
フ
フ

ン…

ハアあッ

ビク
クク



ウ





あ…

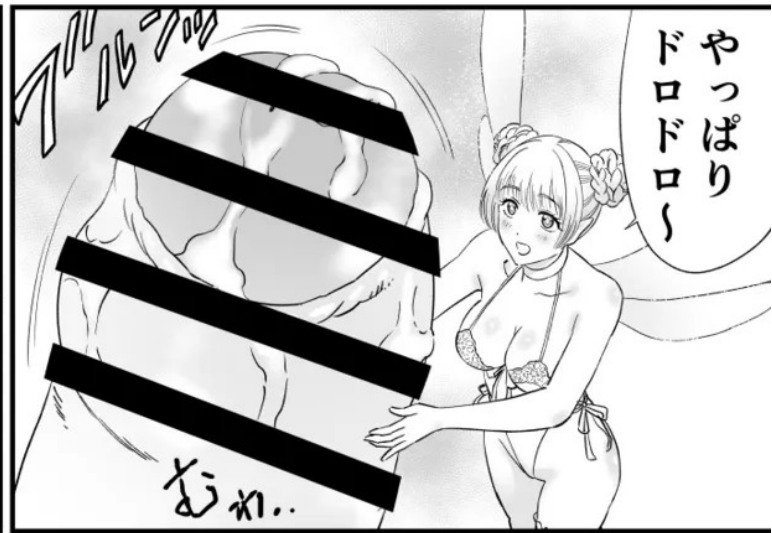
やらしー
ニオイ

ご主人の
ココ…



ああっ
汚いよ

キレイにして
あげマス…



やっぱり
ドロドロ

おれ..



…入れさせて
アゲたい

アタシがもっと
おっきかったら…



へーキです
ご主人の

ゼンブ
大スキです
から

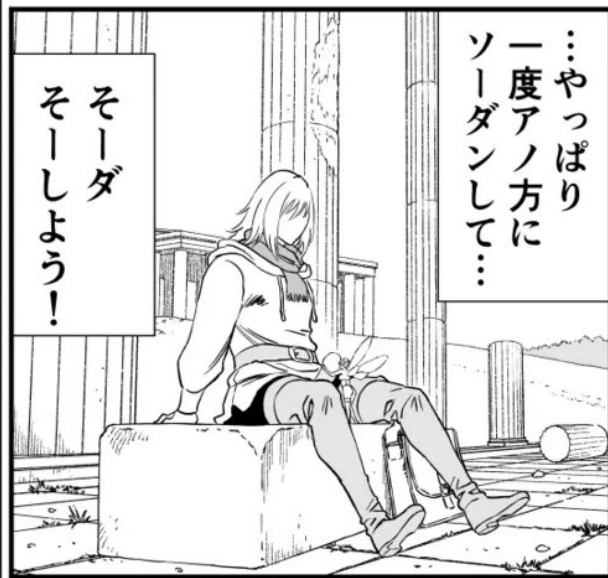


うう…



ご主人ッ！

アタシちよっと
今から里帰り
してキマス！



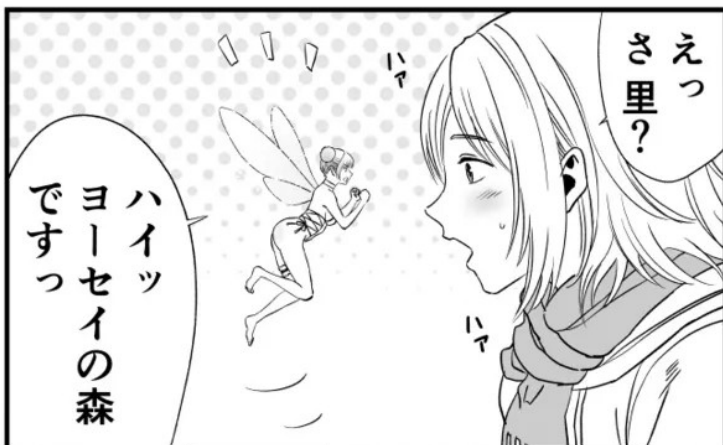
…やっぱり
一度アノ方に
ソーダンして…

そーだ
そーしよう！



心配しないで
クダサイッ

スグ戻って
きますのデ！



えっ
さ里？

ハイッ
ヨーセイの森
ですっ



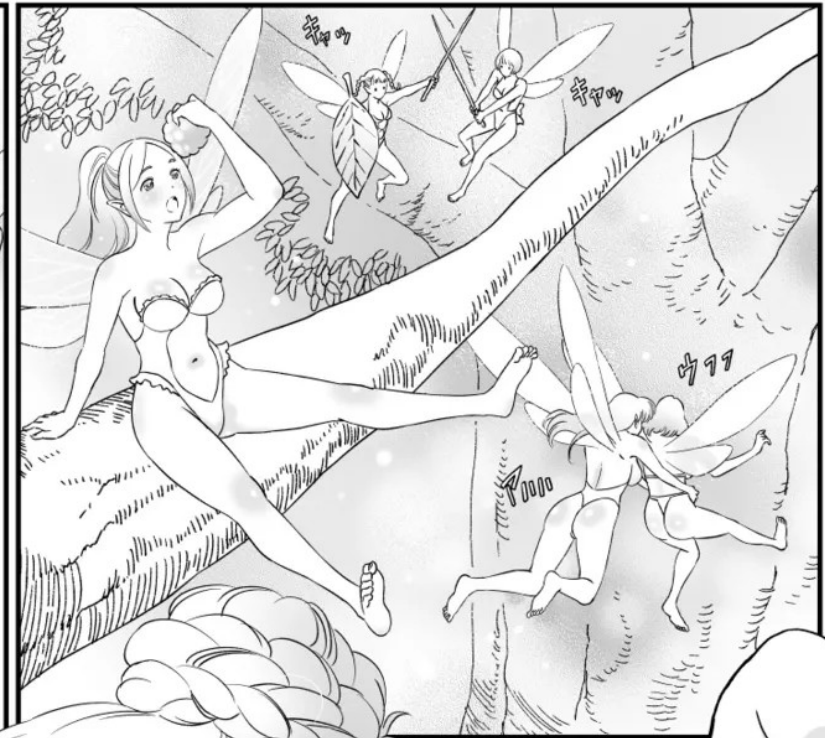
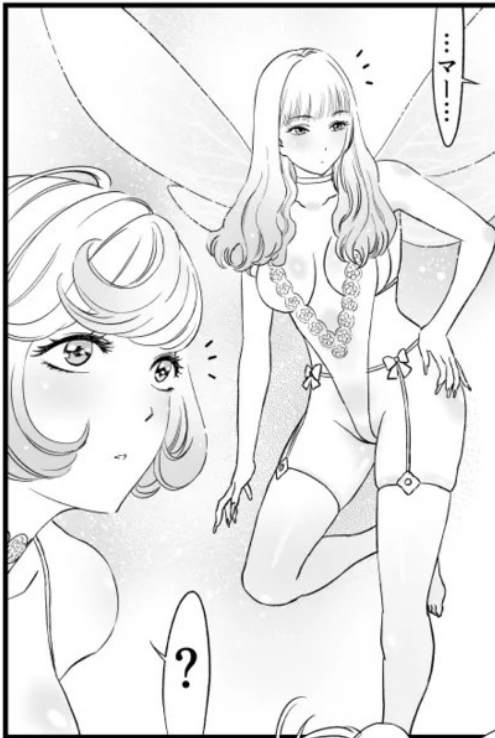
じゃ
イッてきま
す！！

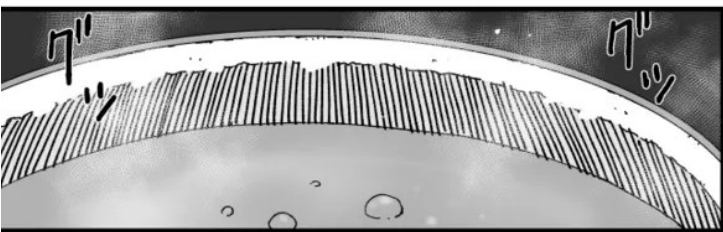
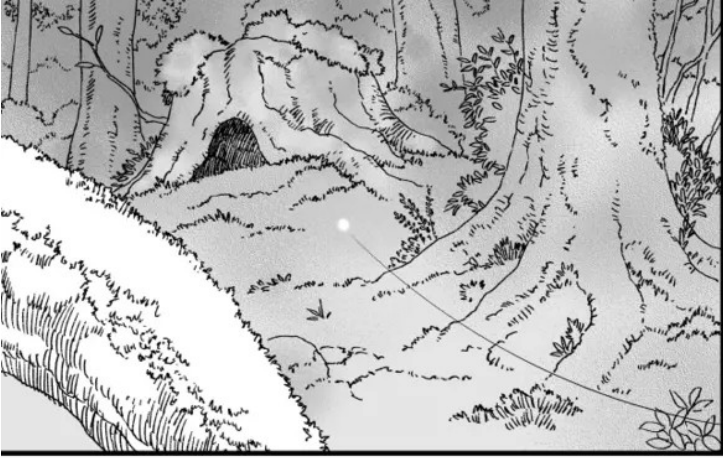
あっ
ちよっと
テインクルッ



ご主人は
アタシが居ない間は
ボーケン控えて

オトナしく
待ってて
クダサイね！





あつ
ティンクル
だー

おヒサーー

ゴメン今
いそがしー

帰ってワッ
キタのー？

オミヤゲ
はー？



ン…なんじや
オテンバ娘か？
久しいのオ

いい加減
ソトの世界に
飽きて帰って
きたのかの？



オババ
サマッ

ビクッ

キキキッ



ほほオ



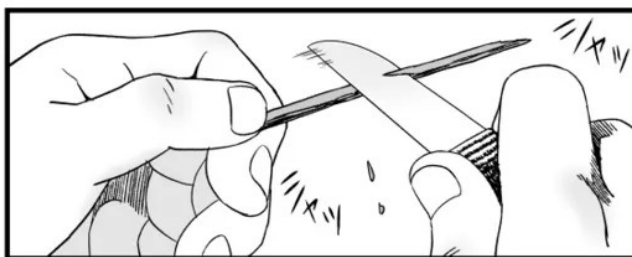
違うヨッ

オババサマに
頼みがあつて
チョットだけ
帰ってきたの！

三日三晩
飛びっぱなし
でネ！



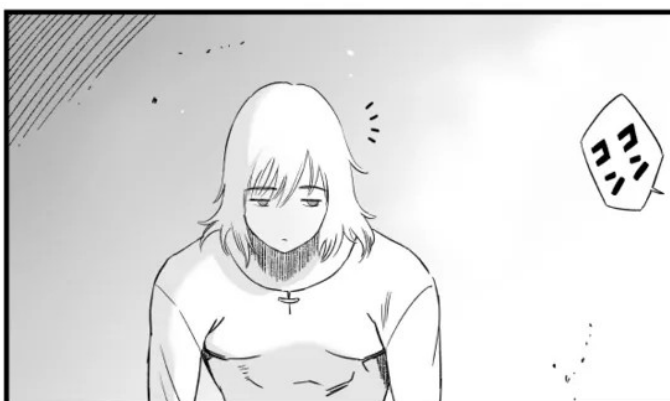
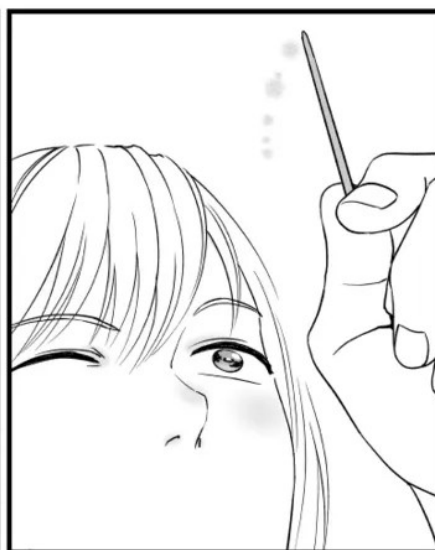
…ティンクルが
里帰りしてもう
一週間か…



妖精の森
…かあ

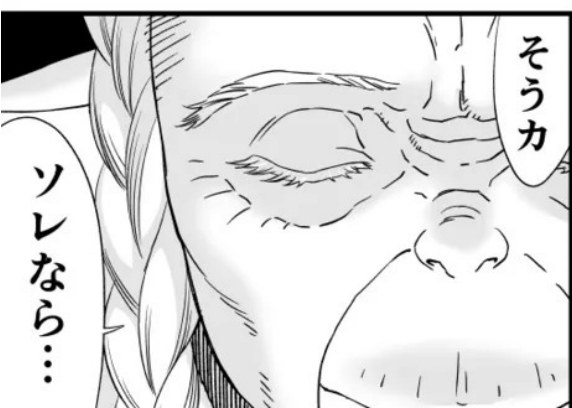
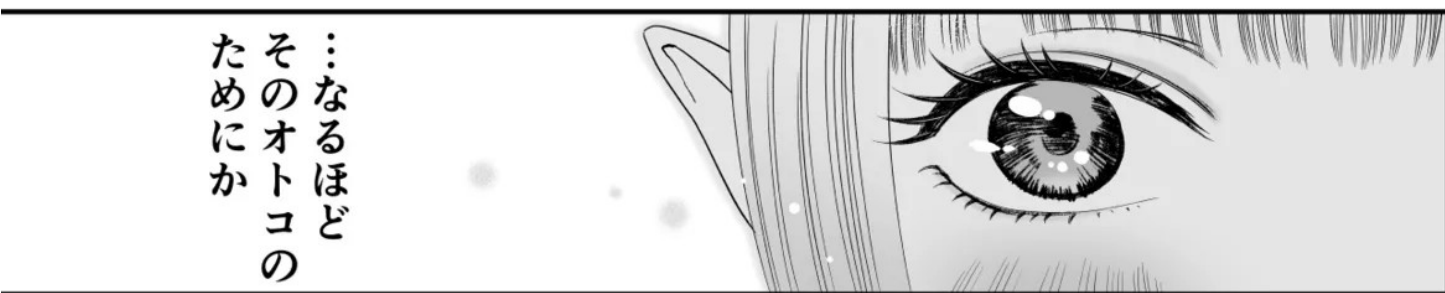
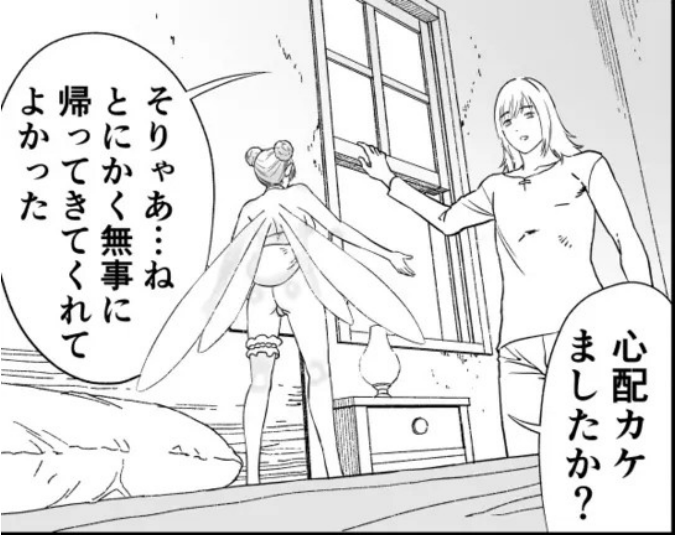


心配するなって
言ってたけど
やっぱり…



会いたいよ…

探しに行こうにも
場所が分からない…



まずは少女の呪言
つづいて魔王の折れた簪
さらに魔王(雌)の愛液
転生した魔王(雄)の角
泉の女神の金と銀の剣
兎ムスメの耳と亀ムスメの宝箱
人妻(義姉)を寝取った弟の背徳心
ギヤルが筆おろしした元勇者のトラウマ
精液のついた女剣士の黒髪
魔術士のおしっこと金髪爆乳の甘いニオイ
放浪者のペンダント 水の
交わった時

多ス
ギイ!

ヘンなモンばっかだし
ゼンブ集めんののに
何百年かかんのよ!

…フム
集めている間に
オトコの方は
逝ってしまい
そうじゃない
だヨオ!

ナラバ逆に
考えてみれば
よい

エ?

発想を
逆転するん
じゃよ

ソノ方法なら
集める材料も
ずっと少なくて
すむゾ

発想を…
ギャクテン?

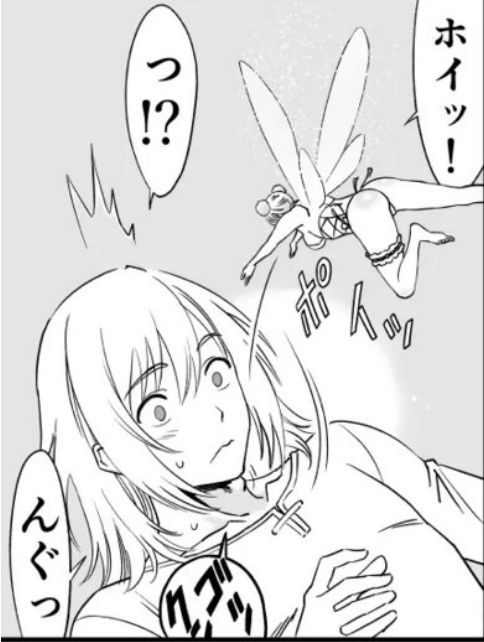
んー…
あ!

あーあー

ソツか!

ご主人ツ

おロアーン
してっ!



っ!?

ホイッ!

んぐっ



あ

.....



えっな
なんで?

イーから!



っ!?

大丈夫っ
て...

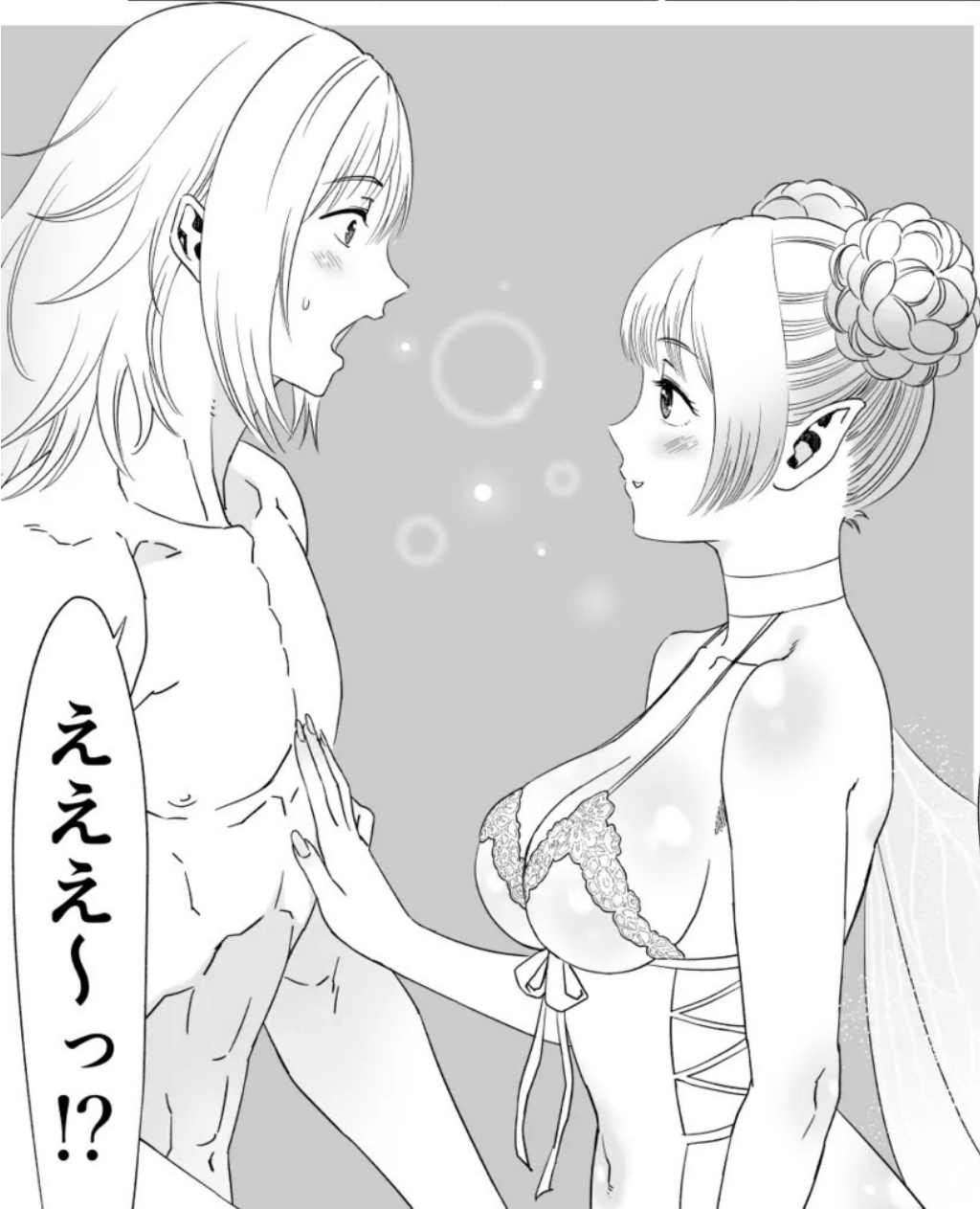


心配
しないデ

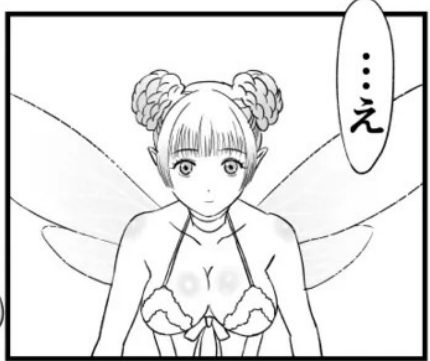
ダイジョーブ
だから!



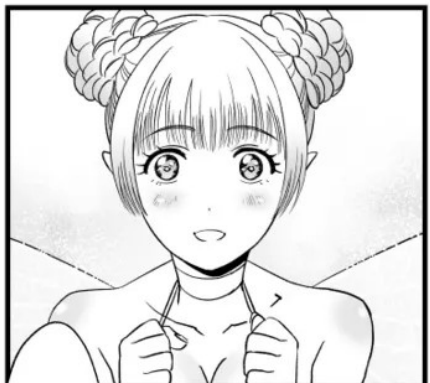
うげっ
なんか
飲み込んで
っ!!



えええっ!?



...え



ええっ



アタシが
おっきくなるん
じゃなくてエ

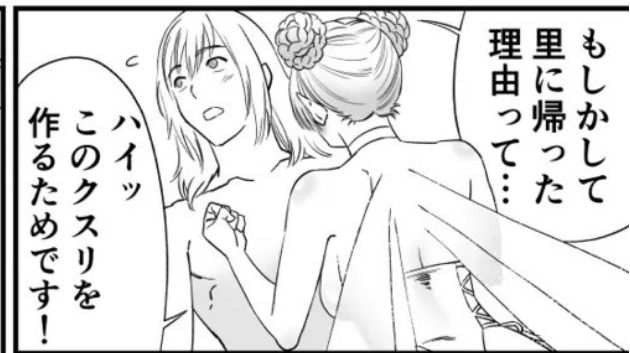
ご主人が
ちっちゃくなれば
ヨカッタんです!

ええ…?



ん…

美しい琥珀色の
瞳がはつきり
分かる…



もしかして
里に帰った
理由って…

ハイッ
このクスリを
作るためです!



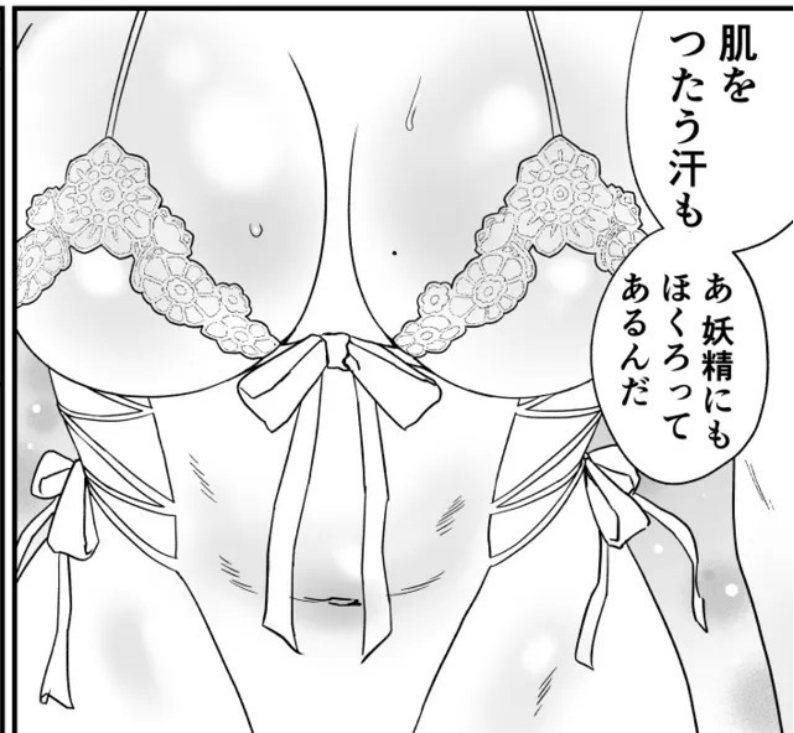
まったく…はあ
驚いたよ

今まで
手のひらサイズ
だった君が
縮んだのは
僕だけだ



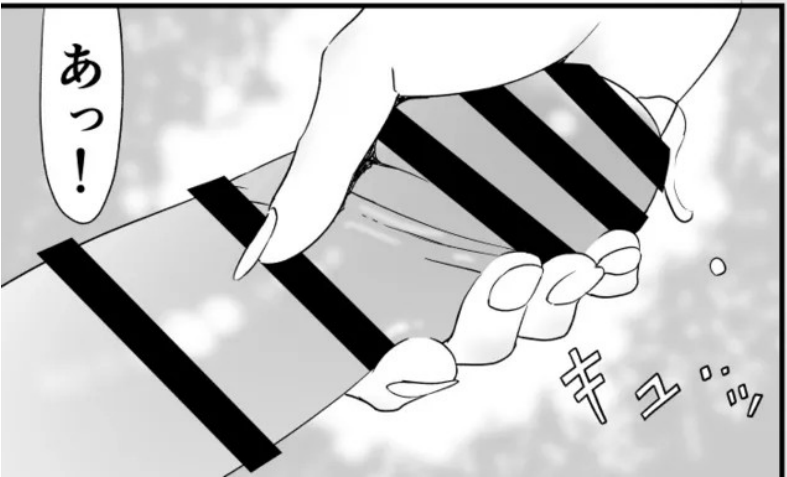
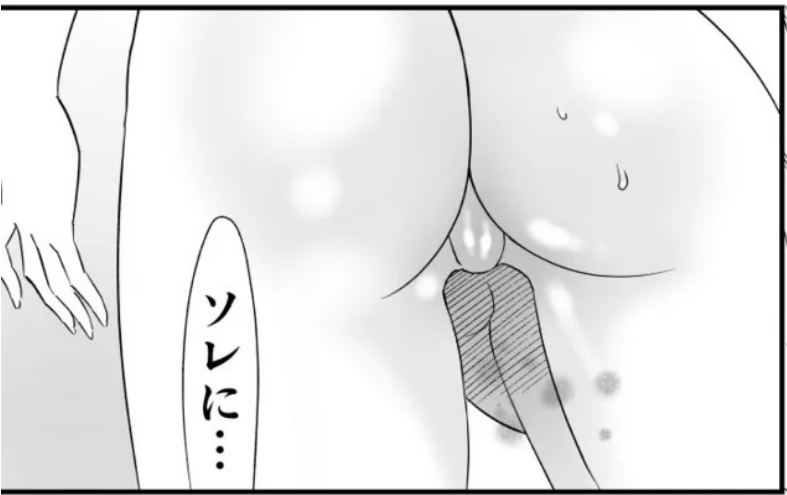
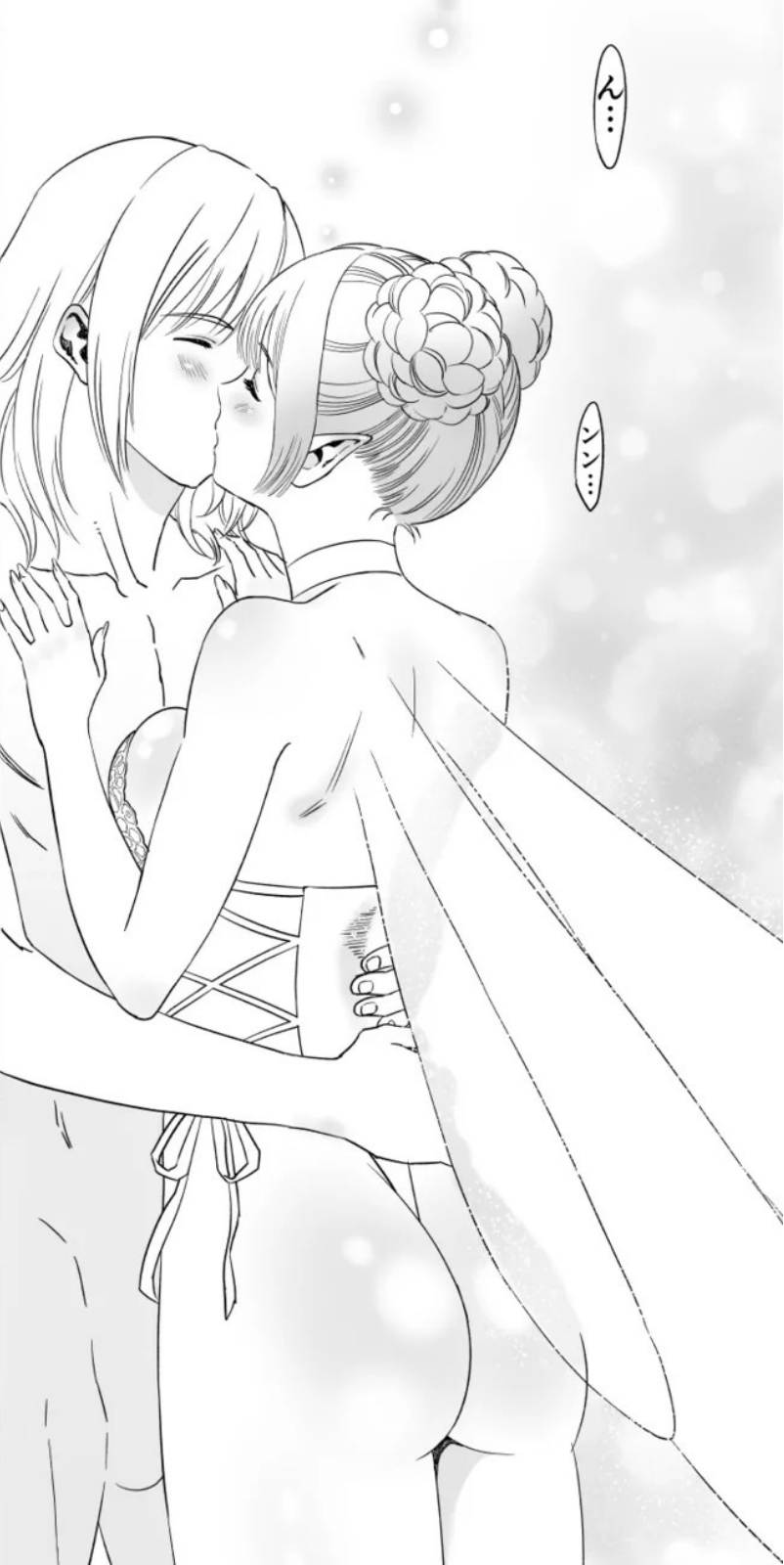
艶めかしい…

ハマハマ



肌を
つたう汗も

あ妖精にも
ほくろって
あるんだ



ご主人の
オチンチン
ちゃんと握れる…

嬉しい♡



こうやって
両手で包み
こんデェ…

グリグリ

ギョギョギョ

優しく
シゴいて
あげれる
よオ

ティンクルッ
そんなにつ

…あっ!



エッ

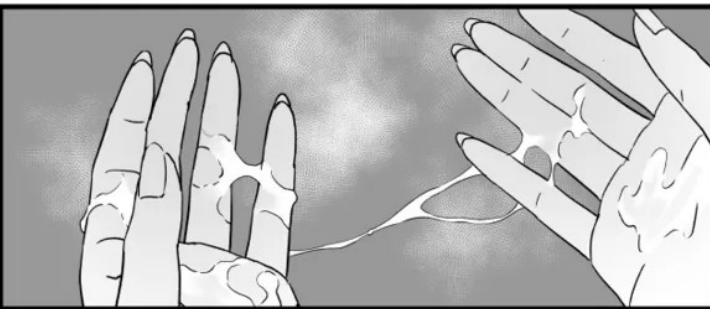
アッ



ああ
ゴメン…

キミのことが
心配だったから
ここ一週間抜く気にも
ならなかったんだ…

だからその
溜まって…





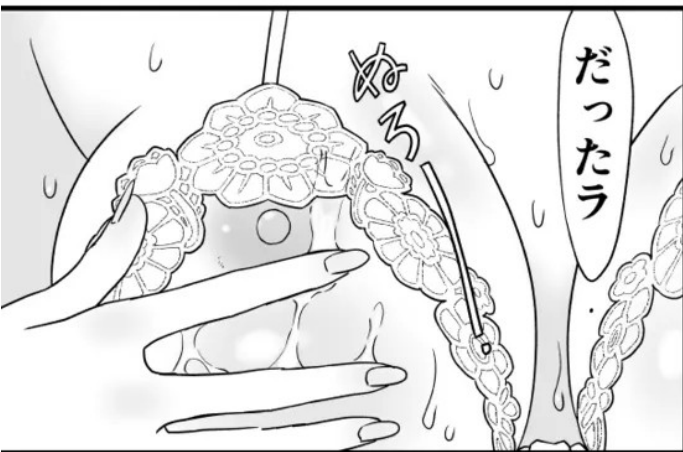
ソレって
男のヒトじゃ
すごくない
ですか？

チユ
チユ
ハハ



アタシのために
一週間も…？

れろー！



だったラ

ぬろ



ン…



セキニンもって
イッパイ出させて
あげないとイケナイ
ですね！

この
オチンチン♡

ハイ

ハイ



アー

ハハ
ハハ

チロチロと
舐めることしか
できなかった
オチンチンを

おクチ
いっぱい
ほおばれるっ

おチンチン

オチンチンの
形ッ
硬さッ
味ッ
ハッキリと
分かるっ

んぶッ

オイシー♡

フニ
フニ
フニ
フニ

ティンクルッ

僕も
キミのを
…!!

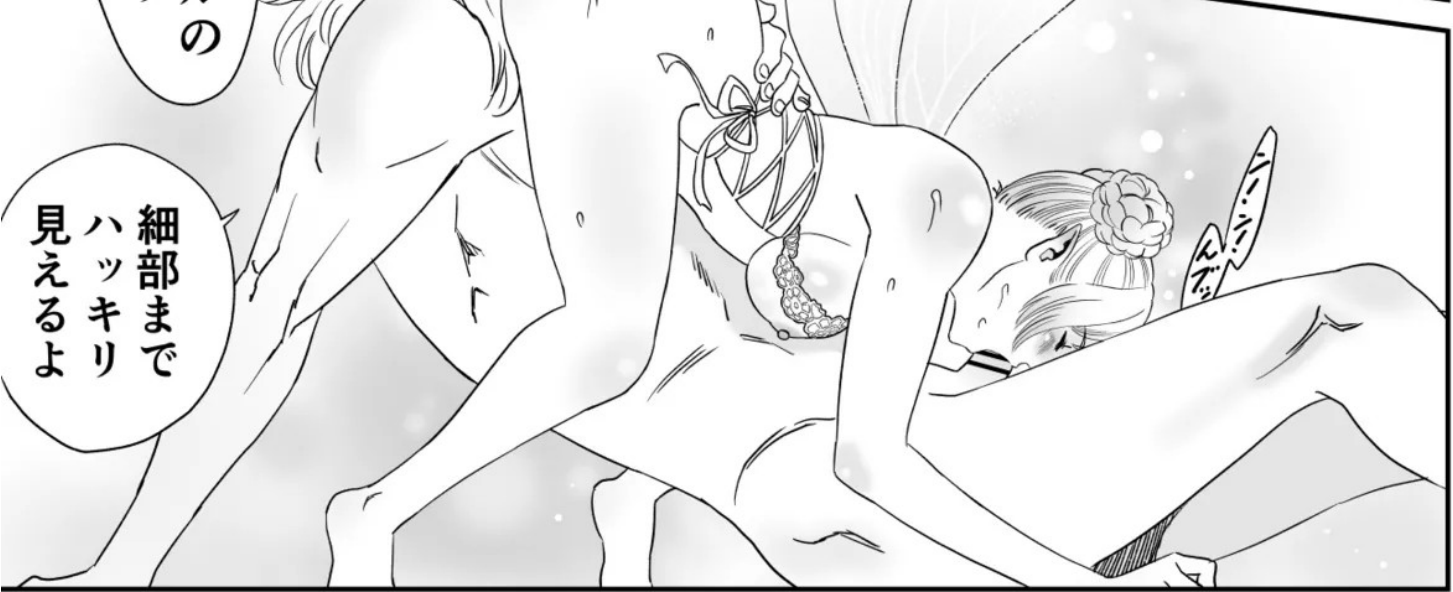
おチンチン



ふぁイツ

V.!

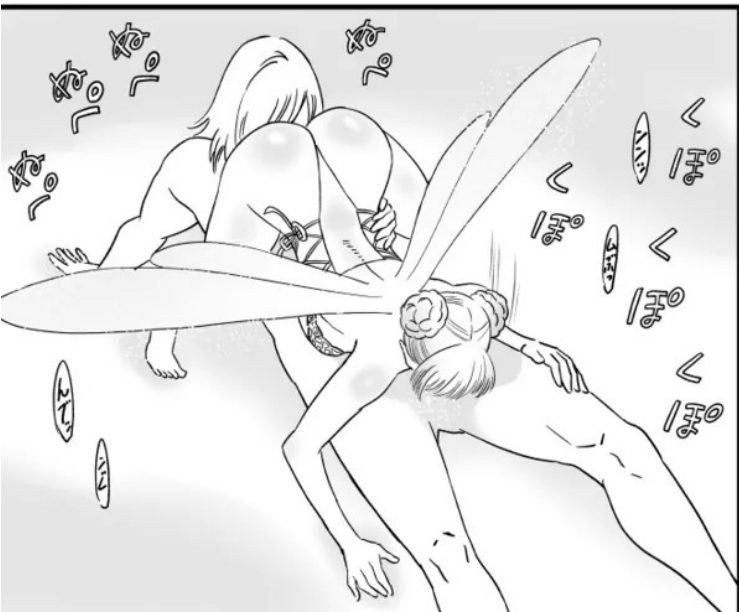
びっ



ティンクルのマンコ...ッ

細部までハッキリ見えるよ

ニッ



甘い蜜がとめどなく溢れてくるっ

べっ

べっ



またっ
出そうだ
よ...!

ティンクルッ

もっ
もっ
もっ

シンパニー



んはあアッ
すごオいつ

さっきのより
セーエキ多い
ですう

グッ
グッ



出ひテ
ご主人ッ



ひっぱい
アタヒのカオに
かけてっ

もっ
もっ
もっ
もっ



ご主人…ッ

まだまだ
イケます
よね…?



今度はホンモノの
オチンチン…

アタシの
ココに

入れてもらって
イイですか？

カ。



んはあ...

んんんッ

ご主人の
オチンチン...

やっと入れて
あげるコトが
できた♡

ぬっ
ぬっ
ぬっ

あっスゴッ
全然ちがうっ



グッ
グッ
グッ

ちゃんとご主人が
入ってるって
カンジるう♡



ホンモノって
熱くて弾力あって

ぬっ
ぬっ



まさか妖精^{キミ}と
できるなんてっ

まるで
おとぎ話の
ようだ!

あんな
作りモノでしか
キミを愛せないと
思っていたのにつ

すごく
嬉しいよ
ティンクルッ

僕なんかで
よければ
いつだって!

ご主人ッ

んアアーツ♡

もっともっと
キミをキモチヨク
してあげるさ!

…っ!
でもっ
うあ…っ

このままっ
アタシの
ハジメテの
中出しっ

っ!
ご主人っ
出そウ!?

出し
テッ!

ド

ド

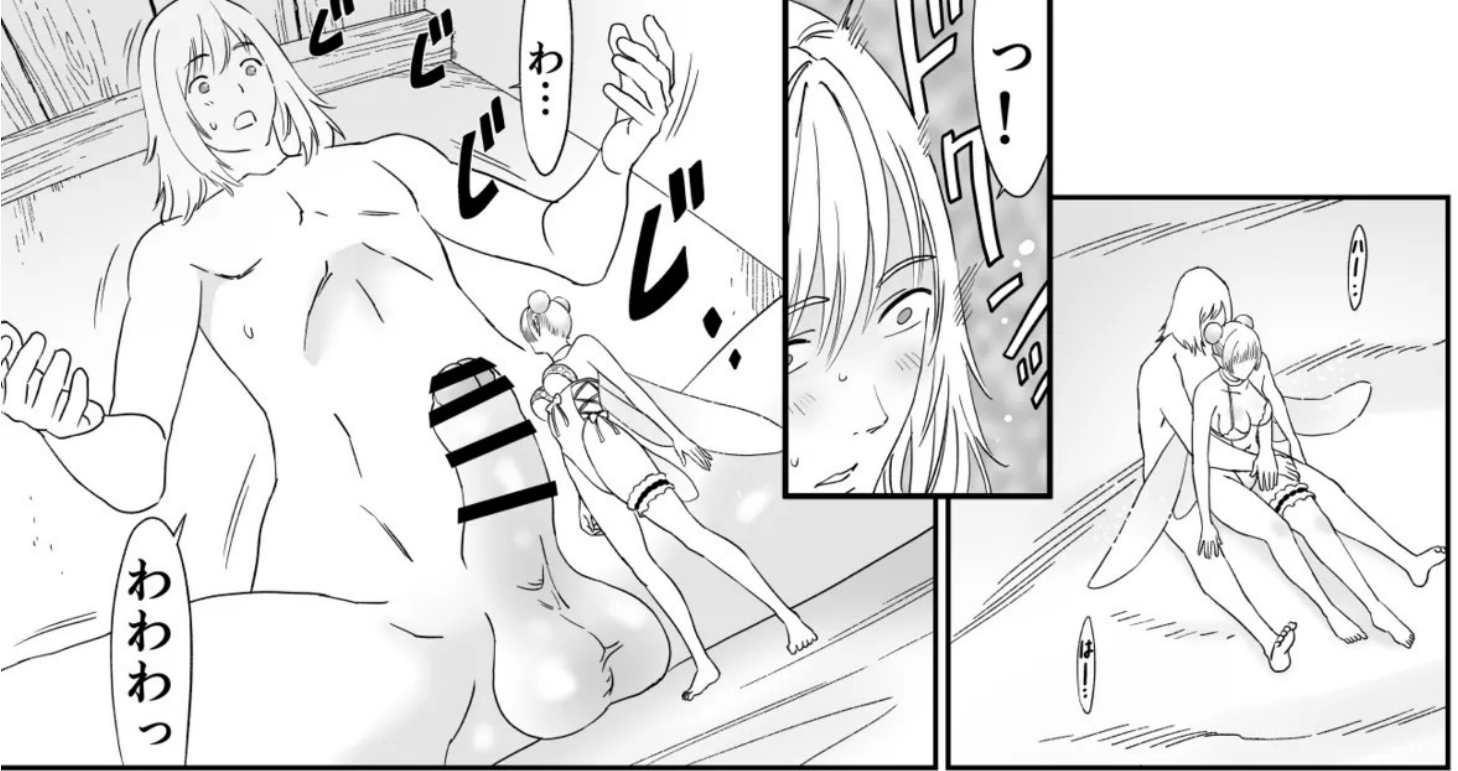
ド

ド



んアあッ

トんじゃい
そオ——ツツ♡

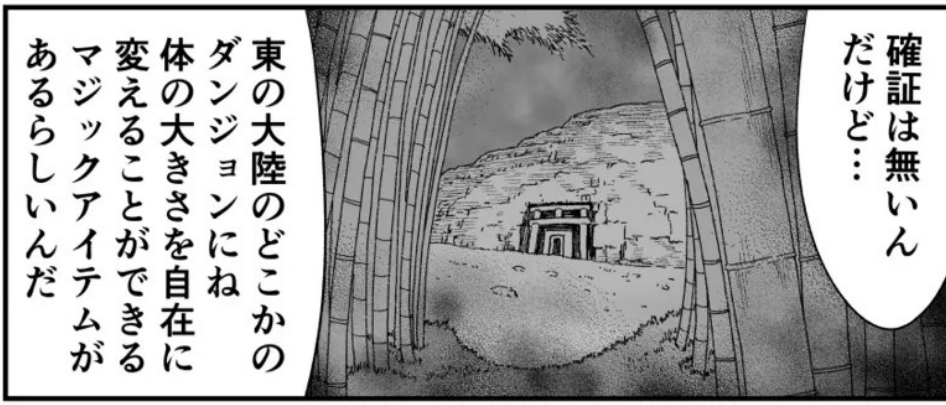


キミが
里帰りしての間
僕ちよつと調べもの
してたんだよ



確証は無いん
だけど…

東の大陸のどこかの
ダンジョンにね
体の大きさを自在に
変えることができる
マジックアイテムが
あるらしいんだ



ウチデノコツチって
名前の槌が…



じゃあもし
ソレが手に
入れば…!!



ご主人と
いつでもドコでも
何度でもしホーダイツ



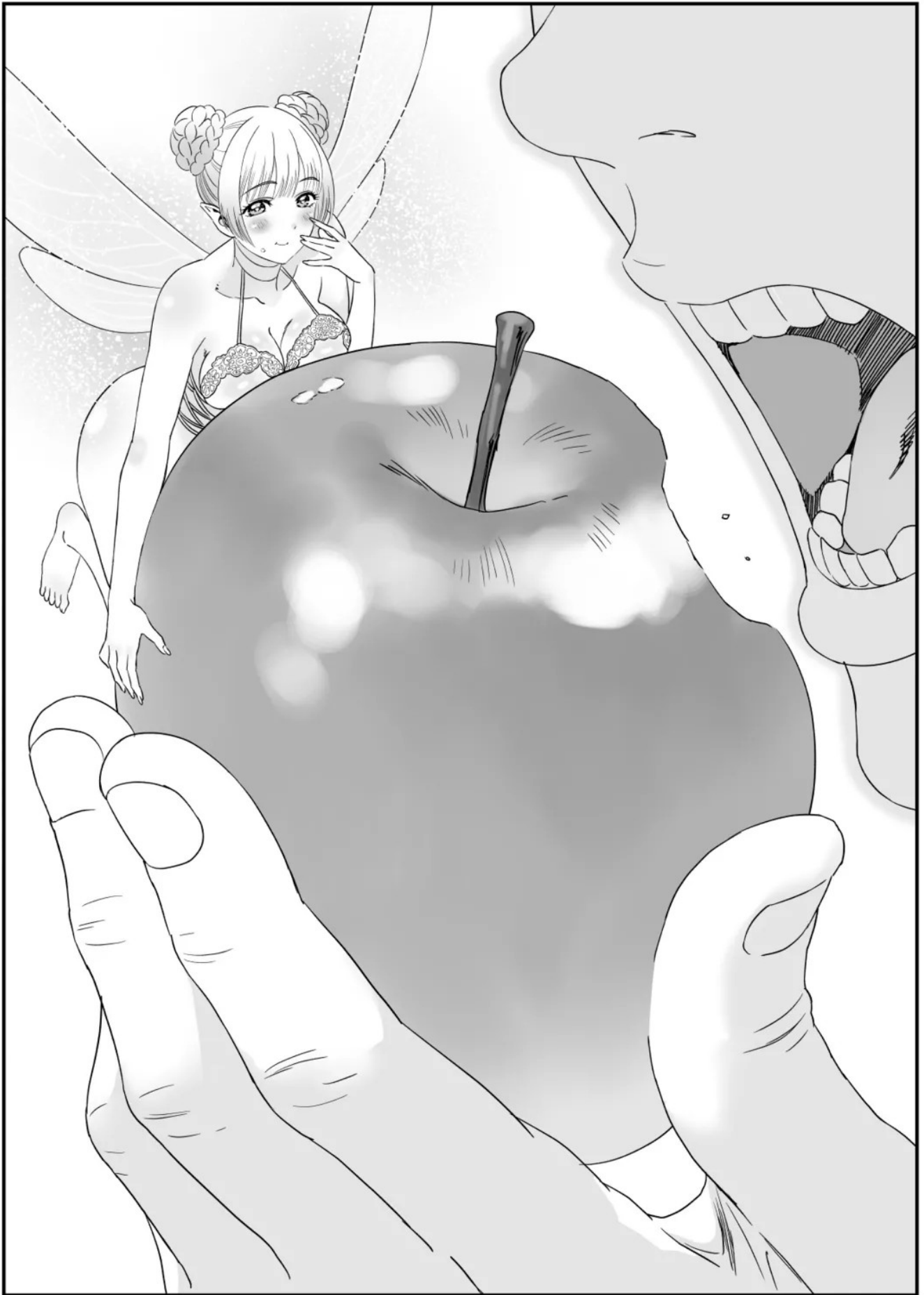
ヨーシ
ならサツソク
冒険です!

そ…そうだね



エツチの
ために!!





ご購入ありがとうございました